

2022 年度



国際交流かわら版

令和5年2月・3月合併号

発行 金ヶ崎町国際交流協会

〒029-4503 岩手県胆沢郡金ヶ崎町西根南羽沢 55
金ヶ崎町中央生涯教育センター内
団体交流室

TEL & FAX 0197-44-2099

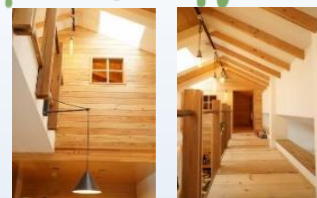
E-mail kanegasaki.ifa@gmail.com

月・金 午前10時から午後5時（祝日を除く）

火・木 午後2時以降



第8回 KIFA クラブ



北欧好きの建築士さんによる建築講座

<Q&A でお応えします>

エアコンつけても
さっぱりあったまら
ないなー。

結露がひどいのは
うちだけ？

トイレが
凍結してたいへん
だった。

乾燥しやすいのは
なんで？

窓は今のままでいいのかな？

金ヶ崎と北欧のおうちは似たような
環境なのになんでかな？

快適

ぬくぬく

北欧

そんな？ハテナに北條進一さんがお応えします。

(有限会社佐藤工務店 企画設計部長 金ヶ崎在住)

日時: 令和5年4月15日(土)11:00~13:00

場所: SUGOSU HITOTOKI

金ヶ崎町西根古寺 133-1

参加費: 1,000 円(ランチ代)



ショウガたっぷりドライカレー



※お申込みは協会まで、電話、メールでも受け付けています。

金ヶ崎 DE 世界の新年会レポート

午前中より集まったスタッフにより、万国旗が張られ、紅白の幕や様々な飾り付けと衣装で、部屋中がにぎやかになりました。最初に、美しい水色や深いブルーの衣装の茉莉花

(ジャスミン) 芸術団の演舞から始まり、中国、ネパール、オーストラリアの各国のお正月のお話を聞かせて頂きました。中国のお祝いの赤い色や、ネパールの珍しい形をした国旗の話、オーストラリアのたった 1 日しかないお正月の様子など、皆、興味深く聞きました。

「ネパールにもお年玉はあるんですか？」や「オーストラリア人は、1 日しか無いお正月を納得しているんですか？」など様々な質問があり、聞いている側も面白く感じました。ジェスチャーゲームでは、皆楽しんで、当てることが出来ました。穏やかで元気なネパールダンスの後は、節分という事もあり、落花生とチョコレートとアメが入った袋をまきました。「人数分しかありません。」とお話していたので、子供達も、持っていない人に配るなど、和気あいあいとした豆まきとなりました。

最後にカウントダウンで、クラッカーを 50 個ほど鳴らし、閉会。

お土産の中国餃子とタイ春巻きとクッキーを、忘れないようにお渡しし、残った方達で集合写真を撮りました。このようなイベントをきっかけに、これからも交流を深めていければと思います！



日時：令和 5 年 2 月 4 日 (土)
14:00~16:00

会場：中央生涯教育センター
第 1 研修室

演舞：茉莉花芸術団 6 名

スピーチ：後藤愛さん

カルキ・ジャヤさん

メイ・岩戸さん

参加者：31 名

ボランティアスタッフ：7 名

事務局：3 名

国際理解講座 レポート

前日の雪で交通状況が悪い中、滝沢より岩手県ユニセフ協会さんに来て頂きました。世界には、5 歳まで生きられない子供たちが 1000 人に 120~130 人もいるお話や、命のメジャーで子供の腕の太さを測り、栄養状態を知る事を紹介されました。栄養状態を向上させる為、プランピーナッツ（栄養治療食）や経口保水塩などを支給する他、水をきれいにする為の浄水剤や、マラリヤにかからないように殺虫成分が練りこまれた蚊帳の支給もしているとの事です。参加児童が、水汲みをする少女の生活の映像を実際に見て、自分たちとは違う世界の子供たちの存在を理解しているようでした。児童の感想に、「100 円でプランピーナッツが 3 袋、ワクチンが 6 回分も買えると知って、私も募金してみたいなと思いました。」とあり、具体的な支援へ子供たちの気持ちがつながる講座になったと感じました。

日 時：令和 5 年 1 月 26 日 (木)

10:15~11:00

場 所：金ヶ崎町永岡小学校

6 年生教室

参加者：6 年生 19 名

担任の先生、校長、副校長

講 師：岩手県ユニセフ協会 3 名

事務局：1 名



谷地下ゆいっこハウス

ネパール講座レポート 「ネパールの自然と暮らし」

当協会ではおなじみのカルキ・ジャヤさんの講座でした。

ジャヤさんは、ネパールの小中高、そしてカトマンズ大学を出られ、お話が楽しい方です。ネパールの地図の説明に始まり、国旗そして、世界最高峰の山々のお話へと続いていきます。

エベレストは、撮り方によって様々な見え方をする事や、実際のネパール人はシェルパ（登山案内人）のお仕事以外は、標高の低い山々に住んでいるとのこと。また、ネパールではお祭りが多く、「ダサイン」というお祭りでは、手作りの巨大ブランコに、子供からお年寄りまで、天国に向かって乗る！との事で、面白くお話をお聞きしました。また、お祭りの時は、大統領がティカ（赤い粉にお米を混ぜたもの）を選ばれた市民のおでこに塗るとの事で、目上の方が、目下の人に幸せを願って塗るとの事。大統領が女性である事にも驚きましたが、参加者の質問で「大統領は選挙で選ばれるんですか」「世襲制ですか」などがあり、世襲制ではない事が分かり、女性の地位の高さを感じました。ネパールの格差がなぜ起きるのか、政治の内情も聞けて、興味深く勉強する事が出来ました。

日時：令和5年2月18日（土）

10：30～11：30

開場：千貫石温泉 東館

対象：谷地下自治会15名

主催：金ケ崎町社会福祉協議会

共催：金ケ崎町国際交流協会



NEW コーナー

世界一幸せな国々(北欧)から幸せのエッセンス

完璧な幸せの国は、まだどこにも無いですが、幸せのエッセンスを少しでも取り入れたいという想いで、ネットなどから北欧の情報を集めて紹介するコーナーを始めました。

今回は、スウェーデンの「ラーゴム」のご紹介です。スウェーデンの言葉で、「ラーゴム」は「適度に丁度いいこと」という意味。「やり過ぎず、やらない過ぎず」「多すぎず、少なすぎず」という感じで、スウェーデン人がよく使う言葉のようです。食べ物を数人で分ける場合、お腹が空いている人が多めに食べて、そうでない人は少なめに食べるという考え方であったり、問題が10問あっても、時間が来たら8問で切り上げるような感じとの事。岩手でいえば、「やんべに」というところでしょうか。

スウェーデン人は、時間を守るなど(電車や宅急便は除く)真面目なところが、日本人に似ているようですが、お仕事は各々で効率よく進めながらも、ティータイムを取り、談笑し、情報交換をした後はまた、お仕事に集中し、時間がきたら「ラーゴム」に切り上げて、帰宅するようです。「ラーゴム」という感覚を、全員が共有しているからこそ出来ることなのだと思います。いろいろな場面で「ラーゴム」を合言葉にしていきたいですね。

参考：YouTube 北欧の幸せな言葉①LAGOM ラーゴムとは？ 北欧在住者本音トーク！

スウェーデン人の豊かな心を育てる魔法の言葉「ラーゴム」

<https://magazine.aruhi-corp.co.jp/0000-1599/>

4月・5月の語学講座



4月

英会話 日本語 韓国語

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23/ 30	24	25	26	27	28	29

英会話グループレッスン

講師：ディーン先生（アメリカ合衆国出身）
会場：中央生涯教育センター 第1会議室
時間：毎週木曜日 19:00~20:45
受講チケット：800円（1枚）
3,000円（4枚綴）



外国出身者対象 日本語教室

講師：亀谷 拓（かめや たく）先生
会場：中央生涯教育センター 第1会議室
時間：月1回 第4土曜日 19:00~20:30
* 受講料：無料



韓国語教室

講師：パク ソン ヒ先生（韓国出身）
会場：中央生涯教育センター 視聴覚室
時間：毎週火曜日 入門編 18:30~19:30
会話編 19:30~20:30
受講料：1回700円
受講チケット：2,000円（4枚/会員優待5枚）

5月

英会話 日本語 韓国語

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			



受講生募集中！ 随時見学・体験受講が
できますので、お問合せください！